

- 問1 大化の改新を中心となって進めた中大兄皇子は、後に天智天皇として即位し、国内の統治をより強固にするための政策を行いました。その一環として、670年に日本で初めて全国規模で作成された戸籍の名称を選びなさい。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 大宝律令                      2. 班田収授法                      3. 庚寅年籍                      4. 庚午年籍
- 問2 古代の日本において、唐の制度を参考に「律令」が制定された主な目的として、最も適切な説明はどれですか。当時の地方行政の状況を伝える多胡碑などの記録を踏まえて考えなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 仏教の教えを広めることで、人々の不満を抑えて社会の安定を図るため                      2. 天皇を頂点とし、法に基づいた行政区画の整備を通じて中央集権的な統治を行うため                      3. 外国との貿易を促進するために、港を中心とした新しい都市を建設するため                      4. 武士の勢力を抑えるために、有力な貴族に地方の土地を自由に管理させるため
- 問3 聖徳太子が「冠位十二階」を制定した最大の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人として登用するため                      2. 氏姓制度を強化し、代々特定の家系が役職を独占できるようにするため                      3. 全国の土地と人民を直接支配する公地公民の制を確立するため                      4. 仏教を国家の宗教として定め、僧侶に政治を管理させるため
- 問4 607年に小野妹子が隋に派遣された際、持参した国書には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや」という趣旨の一文がありました。このような外交姿勢をとった背景にある、当時の日本（倭国）の目的として適切なものを選びなさい。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 中国の領土の一部を譲り受ける代わりに、日本の特産品を朝貢品として献上すること                      2. 中国と対等な立場での外交関係を築きつつ、高度な政治制度や文化を取り入れること                      3. 中国の皇帝に軍事的な従属を誓うことで、朝鮮半島への出兵を支援してもらうこと                      4. 中国に対して臣下としての礼を尽くし、国王としての称号と金印を授かること
- 問5 645年に始まった政治改革の資料において、中大兄皇子や中臣鎌足が蘇我氏を打倒し、新たな政治体制を築こうとする記述が見られます。この一連の改革によって日本で初めて元号が導入された背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 有力な豪族たちが交代で元号を決める権利を持つことで、貴族政治の安定を図るため。                      2. 天皇が国の主権者として時間を支配することを示し、中央集権国家の威信を内外に宣言するため。                      3. 中国の唐に対して完全な服従を誓い、唐と同じ元号を使用することで安全保障を得るため。                      4. 蘇我氏が代々使用してきた独自の暦を廃止し、仏教の教えに基づいた新しい時間管理を行うため。
- 問6 聖徳太子が定めた規範の中で、仏教を篤く敬うこと（三宝を敬うこと）と、天皇の命令への絶対服従を並べて記した政治的な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 仏教を日本の国教として定めることで、大陸の隋や唐と同じような宗教国家を作り、外国からの侵略を防ぐため                      2. 律令に基づいた厳しい刑罰を導入する前に、仏教の教えによって人々の心を安定させ、犯罪を減らすため                      3. 仏教を深く信仰していた蘇我氏の独走を抑えるために、天皇の命令が宗教的な教えよりも優先されることを示すため                      4. 仏教による道徳心と天皇への忠誠心を結びつけることで、豪族たちの対立を抑え、天皇を中心とした国づくりを進めるため
- 問7 聖徳太子が行った政治改革のうち、「詔（天皇の命令）を承けては必ず謹め」といった記述が含まれ、仏教を敬うことや官吏（役人）が守るべき道徳を示したものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. 冠位十二階                      2. 五箇条の御誓文                      3. 十七条の憲法                      4. 大宝律令
- 問8 7世紀後半から8世紀にかけて、日本が中国の隋や唐の国家体制を手本として編纂し、それに基づいて政治を行った基本的な法典の総称は何ですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 分国法                      2. 公事                      3. 御成敗式目                      4. 律令
- 問9 7世紀後半、朝鮮半島での「白村江の戦い」において唐・新羅の連合軍に大敗した倭（日本）は、大陸からの侵攻に備えて国防を強化しました。この時、西日本の各地に山城を築き、九州の沿岸に「防人」を配置した人物は誰ですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 白河上皇                      2. 聖武天皇                      3. 足利義満                      4. 中大兄皇子
- 問10 推古天皇の摂政として、才能や功績に応じて位を与える冠位十二階の制度や、役人の心構えを示す十七条の憲法を定めた人物は誰か。 (2018年 北海道公立入試 類似)
1. 聖徳太子                      2. 天智天皇                      3. 天武天皇                      4. 中臣鎌足
- 問11 聖徳太子が定めた十七条の憲法の第一条には、「和をもって貴しとなす」という言葉が記されています。この言葉をあえて第一条に掲げ、役人の心得として強調した当時の政治的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
1. 身分制度を厳格にし、農民が領主に対して反抗することを防ぐため                      2. 武士が土地を巡って争うことを禁止し、幕府による全国支配を確実にするため                      3. 外国の思想を排除し、日本独自の伝統的な神道を国家の柱とするため                      4. 有力な豪族同士の対立を抑え、天皇を中心とした国家体制を構築しようとしたため
- 問12 日本の古代史に関する略年表を作成した際、663年の出来事として「倭の軍が、白村江の戦いで、唐と【 】の連合軍に敗れる」と記述する場合、空欄に当てはまる国名として適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 高句麗                      2. 新羅                      3. 高麗                      4. 百濟
- 問13 大宝律令のもとでの人々の負担について記した資料によると、口分田を与えられた農民には、収穫した稲の約3%を納める「租」のほかに、布や特産品を納める負担や、九州の北海岸を警備する「防人」などの兵役が課されていました。このような制度が整えられた主な目的として、最も適切なものはどれか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 土地を所有する権利を証明する「地券」を発行し、税制を金納に統一して財政を安定させるため。                      2. 公地公民の原則に基づき、国家が土地と人民を直接支配して税収や軍事力を確保するため。                      3. 地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡すことで、農村の貧富の差を解消するため。                      4. 有力な農民に土地の私有を認めることで、地方の開墾を促進し、農業生産力を高めるため。
- 問14 7世紀中ごろ、唐が朝鮮半島北部の高句麗を攻撃したことにより、東アジアでは国際的な緊張が極限まで高まりました。このような外部からの脅威に対抗するため、日本（倭）において天皇中心の中央集権国家体制を整えようとして行われた一連の政治改革はどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 明治維新                      2. 十七条の憲法の制定                      3. 公事方御定書の制定                      4. 大化の改新